

入場無料

令和3年度 夏の企画展

義足は語る

戦争で足を失った戦傷病者の歩み



会 期 ▶ 2021年 7/14(水) ~ 9/12(日)

開館時間 ▶ 10:00 ~ 17:30 (入館は17:00まで)

会 場 ▶ 1階 企画展示室

休 館 日 ▶ 毎週月曜日 8月9日(月)開館、8月10日(火)休館



企画展に関連する証言映像を上映します

協力：川村義肢株式会社、一般財団法人啓成会、
航空自衛隊入間基地修武台記念館、佐賀市大隈重信記念館、
早稲田大学大学史資料センター



SHOKEI-KAN

しょうけい館

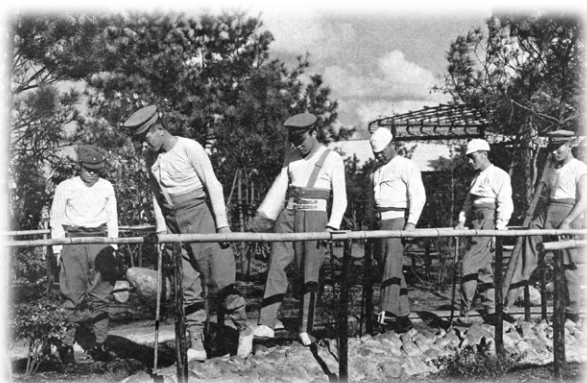
戦傷病者史料館

Historical Materials Hall for the Wounded and Sick Retired Soldiers, etc.

義足は語る

～戦争で足を失った戦傷病者の歩み～

本展は、戦争によって足に障がいを負い、“立つ”“歩く”という行為を義足とともに歩んで来られた戦傷病者のパーソナルヒストリーを見つめるものです。義足は、どのような経緯で作られ、戦傷病者の足となっていたのか、使用者それぞれの歩みと共に振り返ります。



義足での歩行訓練
(『臨時東京第三陸軍病院写真帖』より)



牛と共に義足で働く
(寄贈写真より)



当館は、戦傷病者とそのご家族が戦中・戦後に体験したさまざまな労苦についての証言・歴史的資料・書籍・情報を収集、保存、展示し、次世代の人々にその労苦を知る機会を提供する国立の施設として、平成18年に開館しました。

しょうけい館という館名は、戦傷病者とそのご家族の労苦を知り、語り継ぐという趣旨から、受け継ぎ、語り継ぐという意味の「承継」という言葉からとっています。

